資料配布の場所・日時
１．北海道庁道政記者クラブ
２．札幌市政記者クラブ
３．北海道建設記者会
４．(株)建設行政新聞社

日時：令和７年１１月２５日（16：00）

福島町役場
福島吉岡漁業協同組合
寒地土木研究所
海洋建設株式会社
令和７年１１月２５日

北海道福島町、ナマコ資源増大へ中間育成を開始

～漁港静穏域×「ナマコのゆりかご」で放流効果の最大化を目指す～

福島町は、養殖コンブ、ウニに次ぐ水産資源としてナマコに注目し、「ナマコ稚仔放流事業」を開始します。本事業は、水産業の振興を目的として、漁港の静穏域を活用してナマコ資源の維持・増大を図るもので、今後の本格実施に向けた試験的な取組みです。

漁港の泊地内にナマコ育成礁「ナマコのゆりかご」を設置し、礁内に種苗を放流、一定期間育成したのちに再放流を行います。

本事業で活用される「ナマコのゆりかご」は、寒地土木研究所と海洋建設株式会社が共同で開発し、特許を取得した技術です。放流種苗の保護・育成に適した中間育成礁として、従来課題であった放流後の稚ナマコ（体長約 1cm 以上）の生残率・成長率の向上が見込まれ、ナマコ資源の増大および生産量の拡大が期待されます。

福島町では、本事業の成果を踏まえ、将来的に町内漁港での本格実施を目指します。ナマコを地域資源として育て、浜の活力向上と地域漁業の持続的発展につなげていきます。

【問合せ先】
○ナマコ種苗放流試験事業について
福島町役場　産業課　課長　福原　貴之、係長　尾崎　司宙
TEL: 0139-47-3002, Email: suisan@town.fukushima.hokkaido.jp
○「ナマコのゆりかご」について
国立研究開発法人 土木研究所 寒地土木研究所　上席研究員　西﨑　孝之、研究員　稲葉　信晴
TEL: 011-841-1695, nishizaki-t22aa@ceri.go.jp（西﨑）, inaba-n@ceri.go.jp（稲葉）
○「ナマコのゆりかご」仕様について
海洋建設株式会社　水産環境研究所　穴口　裕司